

第7表 食器の使用状況

食器の材質別使用割合

令和3年5月1日現在

区 分	小学校数 (752校)	割合 (%)	中学校数 (363校)	割合 (%)	義務教育 学校数 (3校)	割合 (%)	特別支援 学校数 (39校)	割合 (%)
アルマイト	6	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ステンレス	7	0.9	5	1.4	0	0.0	1	2.6
メラミン	4	0.5	1	0.3	0	0.0	33	84.6
ポリプロピレン	206	27.4	124	34.2	2	66.7	9	23.1
ポリカーボネート	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	7.7
ガラス	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
強化耐熱ガラス	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(うちコレール食器	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
陶磁器	2	0.3	1	0.3	0	0.0	2	5.1
強化磁器	197	26.2	108	29.8	1	33.3	9	23.1
木	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ポリエチレン	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.6
PEN樹脂	457	60.8	142	39.1	0	0.0	18	46.2
COP	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
複合	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ダフレン	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
ABS樹脂	11	1.5	12	3.3	0	0.0	1	2.6
その他	12	1.6	4	1.1	0	0.0	4	10.3

(注)

- 1 対象は、学校給食を実施している公立小・中学校・義務教育学校・公立特別支援学校である。
- 2 重複回答のため、割合の合計は100%にはならない。
- 3 盆は含まず、パレット皿を含めて調査をしている。
- 4 強化耐熱ガラスには、コレールを含む。
- 5 その他は、ペット樹脂等である。